News Letter

川の安全利用に向けた取り組み

平成30年10月発行
発行/札幌開発建設部札幌河川事務所

「川の安全利用学習会～太平南小学校～」を開催しました！（6月28日）

6月28日（木）に太平南小学校4年生の児童52名と先生4名が参加して、川の安全利用学習会を行いました。
創成川(北二番橋)の河川敷で、川のかたちや川に近づく時の注意点、川の危険なところを学ぶ「危険箇所学習」、創成川および付近の川の水質を調べる「水質学習」、創成川に棲む魚類や鳥類を学ぶ「水辺の生き物学習」を実施しました。

● 実施内容

□ 川の危険箇所学習

降雨などによって増水した河川の危険性をパネルで学習しました。

川岸の護岸は高い壁になっているところがあることを知りました。

川の深さは場所によって急変し、見た目では判断できないことを知りました。

川で安全に遊ぶためのルールについて学習しました。

□ 水質学習

創成川と学校周辺を流れる川の水質を簡易測定キットを使って調べました。

調べた結果から、川の水質が「きれい」か「よごれている」のかをパネルで学習しました。

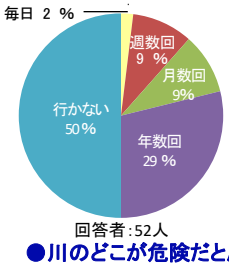
□ 水辺の生き物学習

創成川に棲む生物をパネルで学び、水槽などに入った魚を観察しました。

創成川周辺にいる鳥の種類や特徴をパネルで学び、鳴き声(CD)を聴きました。

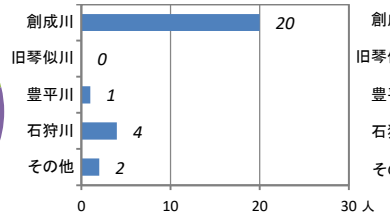
●アンケート調査

●普段、川に行きますか？

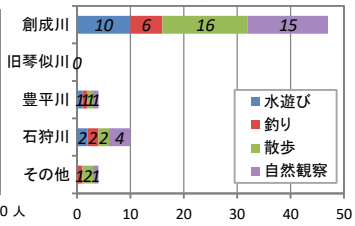


回答者:52人

●どこの川に行きますか？

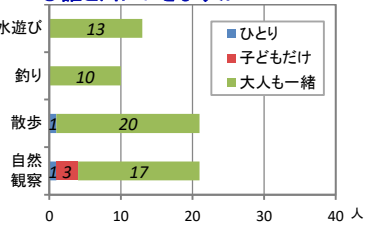


●川に行って何をしますか？



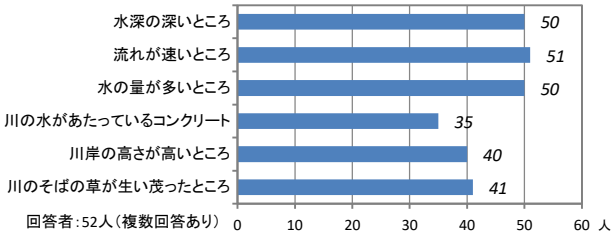
回答者：26人※（複数回答あり）

●誰と川にいきますか？



※「川に行かない」と回答した児童を除く

●川のどこが危険だと思いますか？



回答者:52人（複数回答あり）

アンケートの結果、半数の児童が身近な創成川を訪れ、主に「散歩」や「自然観察」で利用していることが分かりました。
川を利用する児童のほとんどが大人と一緒であることから、危険性についてある程度理解しているものと思われます。また、今回の学習会を通じて、多くの児童に川の様々な危険箇所を改めて認識してもらえました。
今後も、学習会で学んだルールを正しく守り、川と上手にふれあってくれることを期待します。

● 学習会に参加した感想

川の安全利用学習会を体験してみて「わかったこと」、「楽しかったこと」など、児童達・先生達に答えてもらいました。

★ 「川にはこんな危険があるんだ！」、「川に落ちたら、こうするんだ」など、初めてわかったことがたくさんあって、とても勉強になりました。
★ 酸素など生き物がすみやすい環境について、調べたり実験したりすることができて、楽しかったです。
★ 創成川にこんなに大きな魚や色々な魚がたくさんいたなんて、びっくりしました。これからも生態系を守っていけるようにがんばります。
☆ 体験的な学習が多数もりこまれており、子どもたちもあきることなく行うことができていた。

★：児童　☆：先生

お問い合わせ先

国土交通省　北海道開発局　札幌開発建設部　札幌河川事務所　計画課
〒005-0032　札幌市南区南32条西8丁目2番1号 TEL ：（011）581-3207

国土交通省